

マロニエ

福島市立平野中学校 学校だより No.11

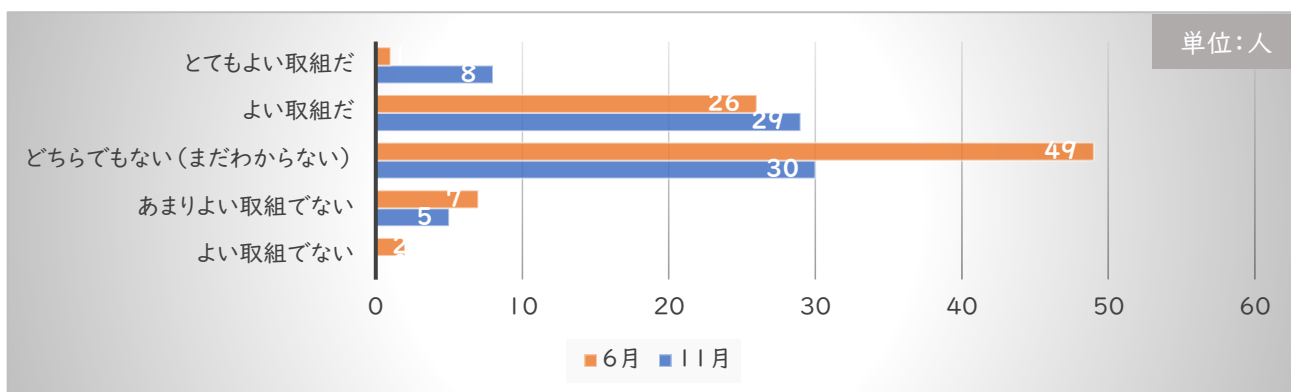
文責：校長 佐藤 裕子



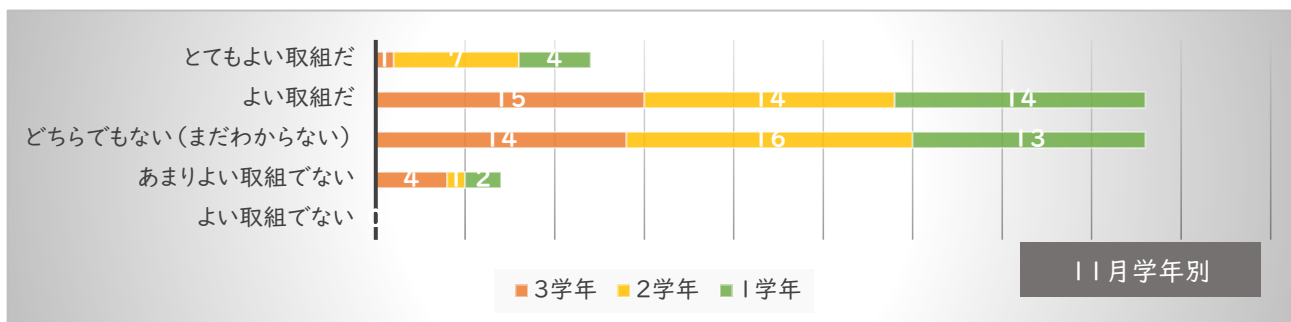
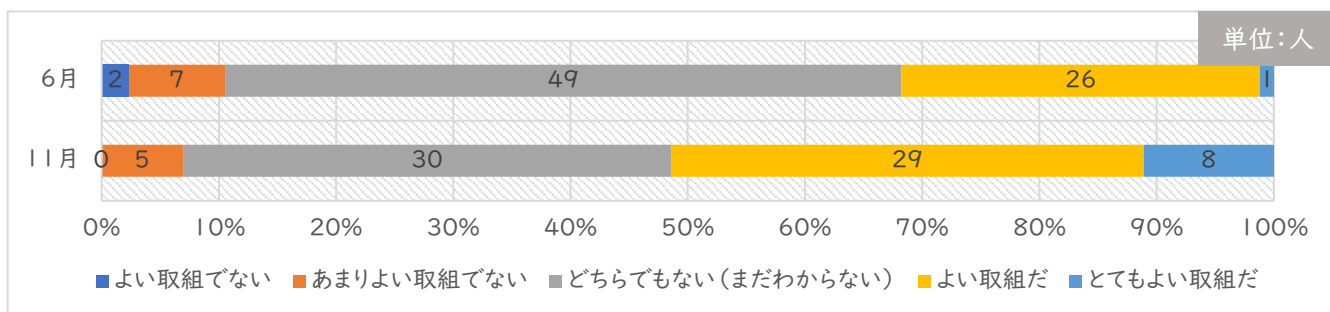
チーム担任制。〔保護者アンケートから〕

令和7年度4月より、本校では「チーム担任制」を導入しました。この新たな取組によって、これまで以上に生徒も教職員もこの学校で学びたい、働きたいと思える「魅力あふれる平野中学校」にしたいと考えています。去る11月末に第2回目の「チーム担任制」に関するアンケートを実施しました。お忙しい中、ご回答いただき、ありがとうございました。頂戴した意見を参考に、よりよい制度にブラッシュアップしていきたいと考えております。

Q. チーム担任制について〔保護者〕（6月・11月実施比較）



※11月「とてもよい取組だ」「よい取組だ」を合わせると5割を超え、6月（3割弱）に比べ、肯定的な意見が増えました。しかし、7%の「あまりよい取組でない」42%の「どちらでもない（まだわからない）」のご意見もあり、さらに丁寧に対応してまいります。



Q. チーム担任制でよかったこと

【1学年保護者の声】

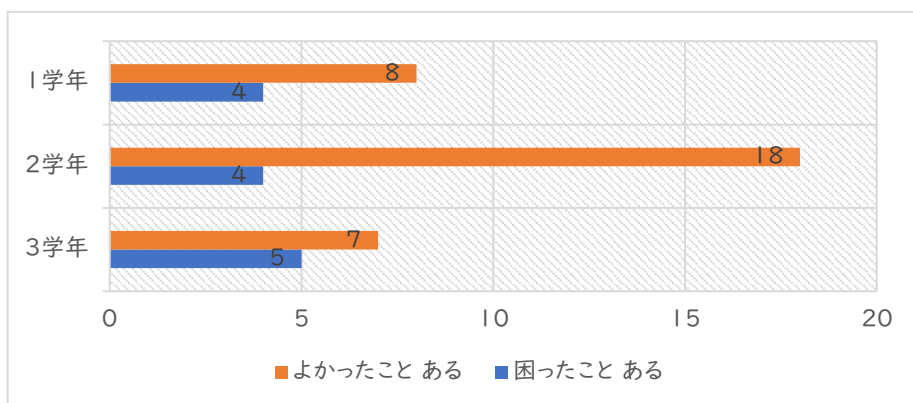
- 毎週気分転換になり、それぞれの楽しみが増えると思う。
- 相談しやすい先生がまわってくることで、相談しやすくなった。
- 主担任以外にも、色々な先生と話しやすい雰囲気になっているように感じます。
- いろいろな先生と繋がることで、相談したい時に相談したい先生を選ぶことができる。
- 自分の子供を複数の先生が見てくださっているという安心感がある。
- 話しやすい先生を選べる
- 全員が子供たちの様子などをみることができる。
- 担任が変わることで先生全員で一人一人を見ていただけて、子供の様子の変化にも気づきやすい。

【2学年保護者の声】

- 毎週違う先生になることで新鮮な気持ちで学校生活をおくれたり、新しい情報を得られたりと同じ先生でいることよりはいいのかなと思います。
- いろんな先生と関わりがもてるし、固定よりも相談がしやすいと思います。
- 色々な先生方とお話ができる。
- いろんな先生に見てもらえる。
- 全ての先生に生徒の事が共有される事。
- 先生方と子供達が学年全体で仲良くなっているように感じる。
- 適度な緊張感(慣れ過ぎない)が持てるような気がします。
- 個別懇談で色々な先生と話せる。
- 三者面談を通して限られた先生だけでなく、色々な先生とお話ができるから。
- 子供達が、いろいろな先生と多く関わる事ができるから。
- 学年すべての先生との関わりがあること。
- 担任外の先生との接点が増えた。
- 子供のことをいろんな視点からみてもらえること。
- 先生が週替わりで担当してくれることで、学校での出来事や「今週の先生はこんな人だったよ」など、学校での出来事の話など子供との会話が増えました。また、担任の先生以外の先生が関わってくださること
で、子供をいろいろな角度から見てもらえるようになりとても良いことだと感じています。
- 色々な先生の話をしてくれるようになりました。
- 学年の先生方で子どもの様子を共有してもらえるので、多面的に見てもらえているように感じます。

【3学年保護者の声】

- 色々な先生に子供をじっくりと見ていただけるから。
- いろんな先生の目が入る。
- 先生が全員を見ようとしてくれる。生徒も新鮮に感じる子もいるのでは。
- より多くの先生に子供のことを知ってもらっているという安心感がある。
- 気分がかわることはいいと思います。
- 不安定な中学生。担任の先生方の広い視野が増えることはプラスだとおもいます。
- 色々な人生経験をきけているようです。



※個人が特定される
ご意見を除き、保護
者の皆様からお寄せ
いただいたご意見を
そのままお知らせい
たします。

※保護者の皆様、この度のアンケートへのご協力、ありがとうございました。
生徒及び教職員のアンケート結果は次号でお知らせいたします。

Q. ホームルーム担任が変わることで困ったこと

【1学年保護者の声】

- 今日困ったことの原因は先週だった。というときに、誰に相談すれば良いのかわからない。相談するのはやめよう。ということがあった。
- 三者面談の先生を前回の先生と変えるのは、気が引ける。
- 先生によって話しの内容に違いがある様で、子供が混乱していることがある。例えば、指定された提出日や持ち物が違うことがあるようです。

さらに情報共有、指導の均質化に努めます。

【2学年保護者の声】

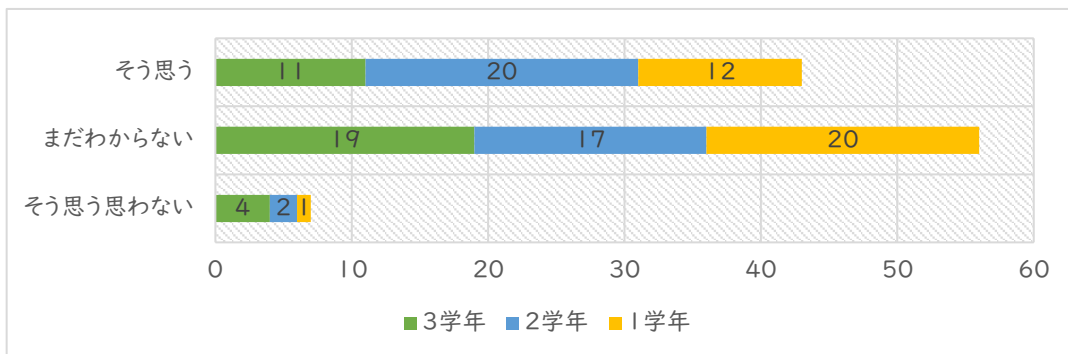
- 相談事がある時にだれに相談すればいいかわからない
- 担当の先生によって子供の登校意欲に差が出る。
- 固定担任の先生を中心にクラスのまとまりが、少し弱く感じました。
- 先生によって指導の仕方の違いを感じる。
- 先生方もお忙しいと思うので、細部までの情報共有はなかなか難しいのかな…と思う部分がありました。

【3学年保護者の声】

- 欠席の連絡の際、毎週担任が変わるので連絡できる窓口は固定の方がありがたいです。
- 生徒が落ち着かないと思う。働き方改革とは真逆で、先生も仕事が増えるだけだと思う。
- 相談、報告をしたいときに誰に言えばよいのか迷う、とのこと。
- 提出した書類がきちんと届かなかった。
- 指示やケアが統一されない。
- 突発的なことに対して誰に報告、相談したら良いか、迷ってしまうかもしれない。

このようなことがないように徹底します。申し訳ありません。

Q. 「チーム担任制」を続けてほしいですか



【1学年保護者のチーム担任制に対する意見】

- 今年度、娘は CA 担任の先生には相談しやすいとお世話になっていますが、その子によって合う先生など違うと思います。そのため一概には言えないと思っています。ただ学年の先生方や他の先生方にも声をかけていただけて、とてもありがたいです。チームで見てくださるからだと感じています。
- うちの子供は誰とでもすぐに馴染むタイプなので良かったのですが、誰とでも仲良くなれない人にとっては毎週毎週馴染むのに苦労するかもしれません。ただ面白い企画です。どんなものも一長一短ありますので、少し長い目で観察するのが良いと思います。
- 先生によって、これはダメ、これは良い。こうやって来い、こうやって来るな。どちらの意見を聞けば良いのか。そう言った事が、いまだにある。チーム制をして時間が経ったが、まだなくならない。先生方はみなさん忙しく意見のすり合わせや、細かい事の取り決めなど決めていくのは難しいのでは無いか。そこは柔軟に対応すると、子供に求めるのは違うと思う。
- まだ試している段階だとは思いますが、色々な意見があるかと思っています。良い面も悪い面もあると思いますので、それを改善していただければと思います。
- 全ての質問に特になくはしましたが、私自身、娘について初めに相談させて頂いた先生に継続して相談しています。先生同士で生徒の事を共有はしていると思いますが、正直どこまで共有しているか不安なので、1人の先生と決めて、事細かく相談して、次何かあった時もスムーズに本題に入れるようにしている所です。今の1年生は68名ですが、来年度、妹が入学します。妹の学年は91名になります。果たして91名をチーム担任制で一人一人把握できるのか不安です。それならば、今現在1クラス約30名なので、1人の担任で30名をみたほうが生徒1人1人きちんと把握できるのではないかと思います。ただ、苦手な先生になった場

合は、親も子供も負担が大きいですし、先生側も問題がある生徒が何人かいた場合は1人で解決しなければならないという負担にもつながるので、まだまだチーム担任制について簡単に結論が出せる状況ではない気がします。試行錯誤して、少しずつ先生、生徒、親にとって、生活、勉強、相談、教育しやすい環境が整えば良いと思っております。

- 1年生はあまり影響がなかったが、今後、進路選択や合唱コンクールなどの場面で、担任が決まった方でない場合、子どもにとっても生徒にとってもどうなのか、はっきりいってわかりません。続けたほうが良いか悪いかは、正直なところ、どちらともいえないです。
- チーム担任制は、苦手な先生がいてもそれ以外の先生に相談できる点では良いと思います。先生間で話しの内容を統一してもらい、例え少し違っていても、子供達に上手く伝わらなかったと思い、多目に見て欲しいです。

【2学年保護者のチーム担任制に対する意見】

- 個別懇談で色々な先生の視点からお話をいただくことができるのが良かった。
- 今後も学年の先生皆さんで子どもを指導して頂きたいです。宜しくお願い致します。"
- 学年全体で生徒を見てくださっている感じが良く伝わっています。先生方には感謝しかありません。いつもありがとうございます。
- チーム担任制の取り組み、チーム一丸となって同じ目的目標に向かい子供たちに寄り添う体制は良いことだと思います。一人の教師がクラス生徒全員を見守り、寄り添うことは正直難しい時代、時間外勤務、先生一人一人のワークライフバランスがあってこそ、充実し生徒に良い教育環境へつなげられると思います。今後ともお世話になります。
- 生徒や親にとっては、担任制でもチーム担任制でも、きちんと生徒理解をして指導してくれる先生かどうかという点が大きいと思います。
- 以前の担任1人より、複数人で見えることはとても良いことだと思います。ただ、CA担任以外の先生と関わることがほぼ無いので、他の先生方からの子どもに対する意見みたいなのが聞ける機会（三者面談以外）があるとより良いなと思いました。
- 子供もチーム担任制に慣れたのか、特に何も言わなくなりました。

【3学年保護者のチーム担任制に対する意見】

- 先生と合う合わないもあると思うので、チームで生徒を見るのはいいと思います。
- 制度、体制に慣れれば問題なく居られる、と思っていたが、一年経つのにまだ慣れた気がしない。自分はチーム担任制に賛成する方針を持っていないのだと考える。
- メリット、デメリット、先生方の率直なご意見も伺ってみたいです。
- まだ、実績がないのでこれからメリットデメリットがでてくるのかもしれませんが。
- チーム担任制について懇談会などで説明を聞いておりますが、保護者が実際に体験しているわけではないので説明を聞いた以上の情報がなく、自分がこのシステムを正しく理解しているのかも自信がないので、良いのか悪いのか判断し兼ねます。1人の担任の先生が30人の生徒をみるのではなく、複数の先生が学年全体をみるというイメージで理解しておりますが合っているでしょうか？色んな先生がみて下さるメリットもあるのですが、先生側からしたら『自分のクラス30人』ではなく『1学年90人』をみているわけなので、生徒一人ひとりの事をどこまで理解して下さってるのかな、と思うところはあります。学習面に限らず、イジメなどの問題があった場合、複数の先生の目があることがメリットとなるのか、先生たちが沢山の生徒を皆んなで見ているから『誰かはみているだろう』『私は気が付きませんでした』となってデメリットとならないのか。不安や疑問はありますが、実際体験しているのは子供であり、今のところ子供からも良いとも悪いとも聞かないのでどちらとも判断できない。判断できるほど理解できていない。三者面談で面談したい先生を選べる事前アンケートがありました保護者は分からないので子供に任せるしかない。
- いろいろと考えてくださりありがとうございます。良いとおもわれることは、チャレンジして良いと思います。
- 子どもに主体性がでたのではないのでしょうか？自分たちで考える力がつきました。体育祭の放課後練習の取り組みとか自分たちに返ってくるので担任のせいにするのがないように思います。でもCAの先生はやっぱり愛着あるようです😊"
- なぜ急に始まったのか。どこからのアイデアだったのか。受験を控えた3年生まで、先生の入替えが多かったにも関わらずお試してやる必要があったのかが疑問でした。

昨年度、先生方のプロジェクトチームを立ち上げて協議し、準備してまいりました。令和7年2月には、取手市や杉並区の先進校視察も行い、さらに書籍等も参考に「平野中学校スタイル」を教職員皆で創り上げました。「チーム担任制」については、LEBER、学校だより、入学式、PTA総会、リーフレット、3学年集会等を通して説明してまいりましたが、すべての保護者の皆様には趣旨等が伝わっていないことがわかりました。受験を控えた3年生に対して不安をもたせ、ご心配をおかけしたことを、校長としてお詫び申し上げます。